

委託訓練カリキュラム

訓練科名	言語聴覚士養成コース		就職先の 職務・仕事	
訓練期間	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日（24か月）			
受講生の条件	4年制大学卒業以上			
訓練目標	厚生労働大臣指定の言語聴覚士養成課程のカリキュラムを中心に、座学での知識と実践に即した言語療法にかかる技術や知識を習得する。			
仕上がり像	言語聴覚士資格（国家資格）を有する専門的な人材として、医療・福祉・保健の現場において、正職員として就職して活躍できる人材。			
系列	形態	科目の内容	科目	時間
		※言語聴覚士課程の必修科目、選択必修科目、教養科目を記載すること。		
その他科目	講義	安全衛生（必須）		3
	講義	働くことの基本ルール（必須）		3
就職支援				
訓練時間総合計				時間
学科	時間	実技	時間	就職支援
				時間

※A4版片面1枚に収めること

※訓練総時間数は、1,400時間以上（1年間700時間以上）となるよう設定すること

※安全衛生について科目に関連した内容で3時間設定すること

※受講生の就職後を見据え、働くことの基本ルールに関する講義を3時間設定すること